

プロコンサルタントの育成 ⑤

経営者から話を伺う時はヒアリングのマナーなども講義している。もちろん工場診断の視点やモノの取り方も講義する。製造現場では、モノづくりにの部品や製品に目がいってしまいがちだが、工場の説明を受けながら、いかにモノを取るかが重要だ。

撮影の許可は事前に確認しておくので、それに応じた診断が必要にな

ては、2チームから抽出された課題を組み合わせて内容を定める。この作業はなかなか工夫が必要だ。

企業を訪問し、切り口

ごに担当者している受けた後の金曜日企業を訪問し、「経営向上の最終日には「修了式」が行われる。

修了式からその後の懇親会に診断企業の経営者にも出席してもらい、12日間の苦労話や今後のそれぞれの進む道に対して話が弾む。

このプロコンサルタント育成講座で立案した計画は、その後の更なる3年間のフォローアップのためアドバンス講座につ

経営士の提言

幹部ヒアリング 最大の山場 / 経営提案後の講評を経て修了

なる仕組みができていく。これから受講を目指す経営者はプロの経営コンサルタントの視点で自社を診ることができ、将来プロの経営コンサルタントを目指す者にとっては実践を経験することで自信が付くと言っている非常に価値のある講座だと胸を張って言える。

なお「日本経営士会」は「日本経営士会」に直接電話にて問い合わせをしてほしい。

講座の進捗によって終了予定時間の17時が19時まで延長されることが多々ある。

ここまで12日間の短期クロスSWOT分析後、ポートフォリオ作成、アクションプログラムの立案までこの後の2週間となり、横のつながりをつくる講座でまとめる。1週

間だが、とても内容の濃い講座で一緒に討議した受講生はその後良い仲間となり、同期会を開催する。このプロコンサルタント育成講座で立案した計画は、その後の更なる3年間のフォローアップのためアドバンス講座につ